

子どもカレンダー

- 会場：市保健センター
- 問い合わせ：子ども課 (☎402268)

項目	期日・受付時間	対象年齢・内容
両親学級 ※要予約	5日(土) 午前9時20分～9時30分	沐浴・妊婦体験など
ママサロン ※要予約	4日(金) 午前9時50分～	マタニティピラティスなど
股関節検診	8日(火) 午後1時15分～	令和5年5月生まれ
4カ月児健康診査	29日(火) 午後1時15分～	令和5年4月生まれ
離乳食教室 ※要予約	22日(火) 午前10時～	令和5年3月生まれ
すこやか教室・ブックスタート	30日(水) 午前9時30分～	令和5年1月生まれ
1歳児健康診査	30日(水) 午後1時15分～	令和4年8月生まれ ※フッ素塗布券配布
1歳6カ月児健康診査	24日(水) 午後1時15分～	令和4年1月生まれ
わくわく相談 (2歳児相談)	18日(金) 午前9時45分～10時35分	令和3年4月生まれ
3歳児健康診査	17日(水) 午後1時～	令和2年4月生まれ
5歳児健康診査	1日(火)・2日(水) 午前8時50分～9時	平成30年8月生まれ ※集団遊びがあります

こども医療電話相談 ☎#8000

休日や夜間に子どもの体調変化について対処方法などの相談ができます。

【受付時間】 月～土曜日/午後6時～翌朝午前8時
日曜日・祝日・年末年始/午前8時～翌朝午前8時(24時間)

子育てSTYLE

子どもの事故防止について

Q 1歳半の子どもの動きが活発になり、「危ない!」と思うことが増えました。気を付けることはありますか。

A 子どもの死亡原因は不慮の事故が最も多く、死亡に至らずとも日常生活の中で事故が多発しています。その多くは周囲の配慮や工夫で防止できます。原因を知り、環境を見直して事故を予防しましょう。そして、子どもの目線で安全点検をしてみましょう。子どもの主な事故は次のとおりです。
 ▷溺水=入浴時や水遊び時に目を離さない、わずかな量でも残り湯をしないようにしよう
 ▷誤飲・窒息=小さく飲み込めそうな物やひもなどの引っ掛かる物は手の届かない所に置きましょう。また、寝ている子どもの顔の近くには何も置かないようにしよう▷転落=階段などに転落防止柵を付ける、踏み台になる物は置かない、ソファーに寝かせないようにしよう▷やけど=熱源は手の届かない所に置きましょう▷交通事故=手を繋いで歩く、車に乗せる時はチャイルドシートに必ず乗せる、自転車に乗せる時はヘルメットを着用させましょう

キラリ★わたしの学校

小野中学校

～生徒の絆と学びを深める「きずなタイム」～

小野中ではコミュニティ・スクールを基盤とした小野連携型小中一貫校として「夢に向かってかがやく子」を教育目標としています。第40期生徒会では、「翔～It's 翔 time 自由に大空へ夢を追え～」をスローガンとし、生徒一人一人が自己実現に向けて大きく飛躍できる学校づくりを目指しています。

その教育活動の一環として、小野中には「きずなタイム」があります。「きずなタイム」とは、各学年の横のつながりだけでなく、学年間の縦のつながりを持つことで生徒たちの絆や学びを深めるための活動です。1年1組・2年1組・3年1組が所属する1組団、全学年の2組が所属する2組団というように、縦割りの団で活動を行います。団別の活動には、陸上記録会の応援合戦などがあります。また、団を



第1回きずなタイム「バースデーライン作り」

1班6～8人の12班に分け、各班の班長を中心に、1年生から3年生が共に「人権問題」や「食の大切さ」などの課題について、話し合い活動も行っています。

先日は、今年度第1回目の班員顔合わせとして、班員が誕生日順に並ぶバースデーライン作りと、団対抗のじゃんけん大会が行われ、普段は別の階で生活している他学年の先輩や後輩と楽しく活動する様子が見られました。全校生徒が一斉に集まるのは約3年ぶり、学校にコロナ禍以前の活気が戻ってきたのを感じました。

これからも学年を超え、互いに思いやり、助け合い、支え合いながら活躍できる小野中生の育成を目指していきます。

問い合わせ 学校教育課(☎8212)
小野中学校(☎0104)



NAME	生徒会本部役員
はたけやま そういちろう たぐち しんのすけ こばやし ふみか きむら もか	島山 宗一郎さん 田口 慎之助さん 小林 史果さん 木村 百花さん
にれい きょうへい ありかわ わたなべ ゆめ あ	仁禮 響平さん 有川 まどかさん 渡邊 結明愛さん

本との出会い

図書館司書がセレクトした
新刊情報

開館時間 午前9時～午後8時(土・日曜日、祝日は午後5時まで)
休館日 月曜日
問い合わせ 図書館☎1669
※電子図書館も利用してください ⇒

サーカスの子



著者▷稲泉 連
大天幕の中に入ると、そこは夢の世界。舞台上で繰り広げられる華やかなショー、旅を日常として生きる芸人達。子ども時代をサーカスで過ごした著者が、失われた「サーカスの時代」を描く。

行きつ戻りつ死ぬまで思案中



著者▷垣谷 美雨
人付き合い、老後のあり方、家族のこと、そして自分のこと。「よくぞ言ってくれた!」と思わず膝を打つ、ベストセラー作家が自分をさらけ出したエッセイ集。

いとエモし。超訳日本の美しい文学



著者▷koto
心が揺さぶられ何ともいえない気持ちになることを指すことば「エモい」。枕草子、万葉集、方丈記などの古典を、今を生きる私たちの感覚に寄せた現代語訳(エモ訳)で紹介。

集まれ! ふじおがキッズ

まちだ そら とうた しや
町田 奏来ちゃん(左)・詩多ちゃん(右)
(4歳・上大塚)
食べる事大好きツイズ☆☆
すくすく育ってね♡

しみず りあちゃん
清水 りあちゃん
(4歳・藤岡)
みんなに愛され大きくなったりー、
健康でhappyに大きくなってね。

わたぬき よしと
綿貫 嘉人ちゃん
(4歳・下栗須)
妹思いの優しいお兄ちゃん♡
これからもすくすく元気に育ってね!

■対象 市内在住の4歳未満(受付時点)で過去に掲載のない子ども
 ■応募方法 任意の用紙に保護者の氏名・住所・電話番号・子どもの名前(ふりがな)・生年月日・子どもへのメッセージ(32字以内)を明記し、子どもの写真1枚を郵送・メール・持参のいずれかの方法
 ■応募先 秘書課広報広聴係(☎402208・✉hisyo@city.fujioka.gunma.jp)